

平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：底質(ng/g-dry)

地方公共団体：宮崎県

調査地点：大淀川河口（宮崎市）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	37	5.0	14
[1-1] モノクロロビフェニル類	1.9	0.2	0.6
[1-2] ジクロロビフェニル類	9.3	0.8	2.4
[1-3] トリクロロビフェニル類	5.4	0.9	2.7
[1-4] テトラクロロビフェニル類	5.8	0.8	2.1
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	0.3	0.1	0.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	nd	0.09	0.24
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	8.9	0.8	2.2
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	1.0	0.1	0.3
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	tr(0.09)	0.09	0.22
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	2.2	0.3	0.8
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	nd	0.1	0.2
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	6.1	0.8	2.2
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	0.34	0.09	0.24
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	nd	0.09	0.24
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	tr(0.19)	0.08	0.21
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	0.1	0.4
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	nd	0.3	0.9
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	nd	0.2	0.5
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	nd	0.2	0.5
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	nd	0.08	0.22
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.1	0.3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.1	0.4
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.2	0.4
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	14	1	3
[7] クロルデン類	70	6.3	20
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	17	1.6	4.8
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	18	1	4
[7-3] オキシクロルデン	tr(1)	1	3
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	11	0.7	1.7
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	23	2	6
[8] ヘプタクロル類	nd	1.6	4.1
[8-1] ヘプタクロル	nd	0.3	0.9
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	tr(0.7)	0.5	1.2
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	0.8	2.0
[11] HCH類	350	1.4	3.6
[11-1] α -HCH	77	0.2	0.5
[11-2] β -HCH	210	0.6	1.5
[11-3] γ -HCH（別名：リンデン）	34	0.4	1.0
[11-4] δ -HCH	31	0.2	0.6
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	130	33	89
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	4	9
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）	nd	4	9
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	4	9
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）	nd	2	6
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	2	6
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）	nd	2	6
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）	nd	2	5
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	6	15
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）及び	nd	6	15
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	nd	2	5
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	tr(14)	5	15
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	120	10	30
[17] ペンタクロロベンゼン	9.5	0.5	1.2

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	38	9.1	27
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	tr(16)	6	18
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	4.2	0.4	1.1
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	4.2	0.5	1.3
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	10	0.5	1.5
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	3.5	0.5	1.5
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	nd	0.6	1.6
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	nd	0.3	0.7
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	0.3	0.8
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	550	4	9
[22-1] ペンタクロロフェノール	360	2	4
[22-2] ペンタクロロアニソール	190	2	5
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	17,000	43,000
[23-1] 塩素化デカン類	nd	4,000	10,000
[23-2] 塩素化ウンデカン類	nd	4,000	10,000
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	4,000	11,000
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	5,000	12,000

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。